

令和元年度事業報告

法人全体としての大きな課題でもある「保育士の確保」に29年度から引き続き重点的に取り組みました。エミールの森ひばり保育園（戸塚区）はほぼ解消され定員まで子どもの受け入れができました。エミールの森ひよこ保育園（栄区）は保育士不足が深刻化しており、定員の約半数の子どもの受け入れに留まりました。

今年度も募集媒体を活用して積極的な募集活動をおこなうとともに、働きやすい職場であるにはいかにするべきか？を見直し、残業0を引き続きおこない、保育士の事務作業の軽減に取り組みました。

「保育の質の向上」が大きく問われる中で、前理事長、藤田恵子が保育園の創設時から掲げた「おもいきりのびのび保育」を展開し、いかに職員にも保護者にも選ばれる保育園になるかが30年度に持ち越した大きな課題でありました。今年度は保育士不足が手伝い児童の安全を考慮すると園外保育はおこなえませんでした。次年度は2つの保育園が活動的に且つ積極的な交流ができるよう努めます。

両園に在籍する保護者にとっては大きな事故もなく、保護者間（または保育士との）の関係も良好であり満足度は高いものと思われるが、入園を希望する保護者にとって栄区の保育園は入園受け入れを停止していることから保育園としての機能を果たしていないものと思われる。

このままの状態が続けば評判も悪くなり、廃園をささやかれることになりかねないので大きな転換期といえる。

「法人」

- ・ 横浜市内の保育士養成校へ保育士の就職依頼
…面接及び就職者数 20 名
- ・ 民間就職媒体の活用 4 社
…面接及び就職者数 12 名
- ・ 民間派遣会社の保育士派遣利用
…面接及び利用者数 2 名（エミールの森ひばり保育園）
- ・ 栄区民祭り参加
…保育園のPR活動に重点を置き手作りおもちゃの販売